

ほろわんぱーく 利用の手引き

夢のアトリエ

秋田県立保呂羽山少年自然の家（愛称：ほろわんぱーく）は、主に自然体験活動や宿泊体験を通して、利用者の生涯学習をサポートする社会教育施設です。自然の家が主催して行う事業には家族やグループなどで参加することもできます。

光と風と緑の中で、のびのびと活動できるほろわんぱーくをぜひご活用ください。



マスコット
キャラクター
ほろつとちゃん

令和8年版

～ 目 次 ～

お申込みからご利用まで	… 1	テント泊について	… 9
基本のルール・マナー	… 2	食数の変更とキャンセル	… 9
安全・保健・バリアフリー	… 3	食物アレルギーへの対応	… 9
施設平面図	… 4	食堂の利用について	… 10
団体でご準備ください①	… 5	野外炊飯について	… 11
団体でご準備ください②	… 6	施設の利用にかかる料金	… 12
自然の家で借用できる物品	… 6	活動プログラム一覧	… 14
清掃・片付け・ごみの始末	… 7	利用申込書(両面)	… 16
経費と支払い方法	… 7	利用申請書	… 18
バスの利用方法	… 7	使用料減免申請書	… 19
宿泊室の使い方	… 8	バス利用申請書	… 20

■ご利用についてのお問い合わせは…

秋田県立保呂羽山少年自然の家(愛称：ほろわんぱーく)

〒013-0561 秋田県横手市大森町八沢木字大木屋73

電話 0182(26)6011 FAX 0182(26)6012

ホームページアドレス

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/horowa-sizen/>

電子メールアドレス

horowanpark@pref.akita.lg.jp



こちらから
アクセス可能です。

お申込みからご利用まで

1 お問合せ～利用申込書の送付～受付完了

- ① 利用が可能か電話または電子メールでお問合せの上、仮予約をお願いします。原則として、**利用希望日の6週間前までが仮予約のめやす**です。
- ② 「**利用申込書**」をお送りください。正式に利用が受け付けられます。電子メールかFAXまたは郵送でお願いします。
※学校や社会教育団体等で、前年度のうちに利用期日が決定している場合、仮予約は不要です。

2 活動の打合せ～「活動計画書（一次案）A・Bの送付」

- ① 自然の家スタッフと電話やメール等を利用して、活動内容や日程などについて打合せを行い、「活動計画書（一次案）A・B」を作成していただきます。
「活動計画書（一次案）A・B」は利用日の5週間前までにお送りください。
(電子メール・FAX・郵送)
★令和8年度より、活動計画書（一次案）A・Bの提出がご利用日の5週間前までに変更となりました。ご対応の程よろしくをお願いします。
- ② 活動計画書作成の参考資料としてモデルプランをHP上に掲載しておりますので必要に応じてご活用ください。
- ③ 事前の施設見学等も可能ですので、スタッフまでお問合せください。

3 「活動計画書（正案）A・B」の送付

- ① **利用日の2週間前までにお送りください。**（電子メール・FAX・郵送）
- ② 活動内容等に応じて、「**食物アレルギー連絡票**」「**あきたアドベンチャープログラム（AAP）活動計画書**」「**カヌー時程表**」「**バス利用申請書**」（**自然の家のバスを利用する場合**）も一緒にご提出ください。

4 人数の変更があった時や利用を中止したい時

- ① できるだけ速やかにお電話でご連絡ください。
- ② 弁当、食材や飲み物等の申込みをしている場合、キャンセル料が発生する場合があります。
- ③ 宿泊時のシーツ代、創作活動の材料費等はキャンセル料が発生しません。

5 利用申請書～使用料減免申請書の送付

- ① 利用する人数が確定しましたら、各種申請書をご提出ください。
(電子メール・FAX・郵送)
- ② 18歳以上の方の施設使用料については(p12)をご確認ください。
- ③ 使用料免除(全額・半額)に該当する場合は、「**使用料減免申請書**」を利用申請書と併せて**入所3日前(休日を除く)まで**ご提出ください。

6 ご利用

- ① 到着後、引率者(代表)の方は活動に入る前に、少年自然の家スタッフと打合せ(受付)をしていただきます。しおりを作成されている場合は1部ご提供ください。
- ② **退所日の朝9時15分まで精算書に必要事項を記入し事務室へご提出ください。**

7 お支払い

- ① 施設使用料および活動諸経費は、現金による支払いは取り扱っておりません。
- ② 退所時に(もしくは後日郵送にて)、支払いのための諸用紙をお渡ししますので、期限まで金融機関でお振り込みください。(p7)

★「利用申込書※」「活動計画書A・B」「利用申請書※」「使用料減免申請書※」「食物アレルギー連絡票」「あきたアドベンチャープログラム計画書」「カヌー時程表」「バス利用申請書※」の諸用紙は、当所ホームページよりダウンロードができます。
(※の様式は巻末に掲載してあります。)

基本のルール・マナー

1 「公共の研修施設」であることをご指導ください。

秋田県立保呂羽山少年自然の家は「公共の研修施設」です。民間宿泊施設とは違い、青少年の健全育成を目指す施設であるため、自主・自立の精神を養う様々な行動が求められますので、ご理解の上ご利用ください。

2 すべての活動に「大人の目配りと必要な指導」をお願いします。

秋田県立保呂羽山少年自然の家での活動は、団体の指導者が利用のねらいに沿って施設・設備や活動プログラムを活用し、子どもたちに様々な体験を通じた学びの場を提供し、当所のスタッフがその実現を支援することで成り立ちます。

事故・けがの防止や発生時の対応はもちろん、施設・設備の利用、感染症の防止対策、活動時における他団体への配慮等も含め、団体の全ての活動に「大人の目配りと必要な指導」を確実にお願いします。

3 公共のルールをご指導ください。

① みんなが眠る・休む時間を守りましょう。

就寝・消灯…22:00 起床…6:00

※22:00～6:00の間は、互いに静かな時間になるよう努めましょう。

② 使った場所や物は元通りにしましょう。

次に使う人が笑顔で利用できるように心がけましょう。

使用した場所の掃除をお願いします。

※『清掃・片付け』(P7)をご覧ください。

※『宿泊室の使い方』(P8)をご覧ください。

③ ごみは持ち帰りましょう。

※『ごみの始末』(P7)をご覧ください。

④ 入浴は22:00までにすませましょう。

※入浴開始時刻はスタッフにご相談ください。

⑤ 節水・節電に努めましょう。

※こまめに蛇口を閉めて節水を心がけることをご指導ください。特に、野外炊飯時やシャワー使用時はご配慮ください。

※ unnecessary 電灯等は消灯し、節電へのご協力もよろしくお願いします。



安全・保健・バリアフリー

1 災害発生時に備えて

- ① 館内の非常口をご確認ください。
- ② 災害発生時は、スタッフの指示に従って速やかに避難をお願いします。



2 危険予防のために

- ① 活動には、必ず大人が付き添って目配りをしてくださるようお願いいたします。
- ② 野外活動エリアでは、標識や案内板にしたがってコースをたどります。案内板に手を触れることのないようにご指導ください。
- ③ 各活動の説明事項をよく確認し、「アクティビティーカード」を参考に安全を確保し、事故のないようにご留意ください。「アクティビティーカード」は当所ホームページ上でご覧いただけます。
 - ・ハチや毒ヘビ、有害な草木等への注意
 - ・カヌーのライフジャケット着用
 - ・刃物の使用、火や熱湯による火傷への注意
 - ・その他「アクティビティーカード」に記載してある事項
- ④ 鳥獣被害予防対策（クマ等）について
野外コースを利用する活動では、事前にスタッフが爆竹等を鳴らしてコースを巡回する等の対応をしています。（活動によってはスタッフが同行します。）活動の際にはクマよけの鈴やクマ撃退スプレーを貸し出していますが、笛や電子ホイッスル、クマよけの鈴等の持参にご協力をお願いします。



3 保健

- ① ご利用の際は事前の健康観察を徹底するようお願いいたします。施設利用中は健康管理をお願いします。
- ② 保健室があります。利用される場合は、スタッフにお知らせください。
- ③ 投薬・けが等の処置は行っておりません。救急箱を各自で準備の上で対処いただくようお願いいたします。医師の診察が必要と思われる場合は、病院へお連れください。
- ④ 持参した薬剤の冷蔵保管が必要な場合には、食堂前ロビー「おやさし座ホール」にある冷蔵庫をご利用ください。※薬剤への記名をお願いします。
- ⑤ 食物や寝具、その他のアレルギーで、特に配慮を要する場合は、事前にご相談ください。

※最も近い総合病院です。

横手市立大森病院 電話 0182-26-2141

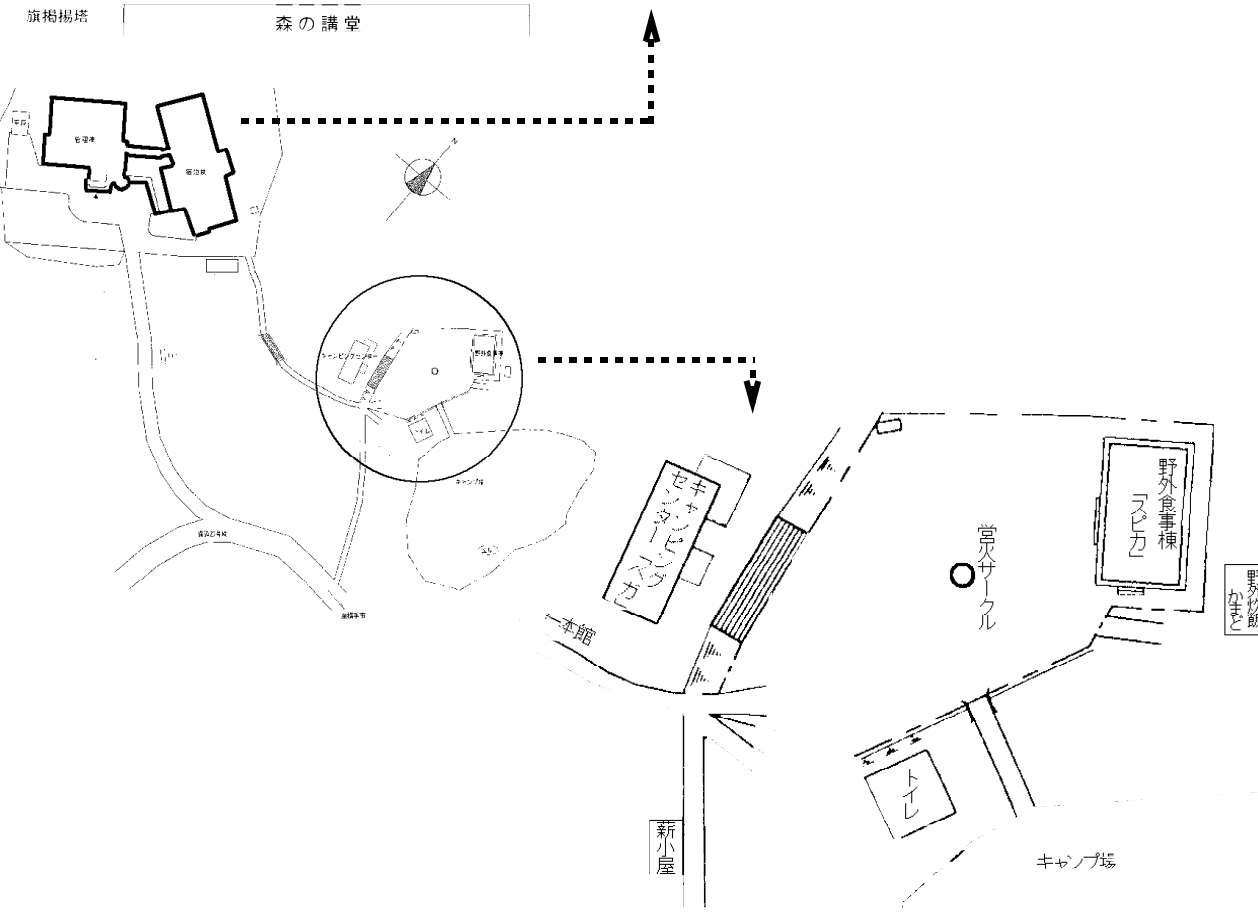
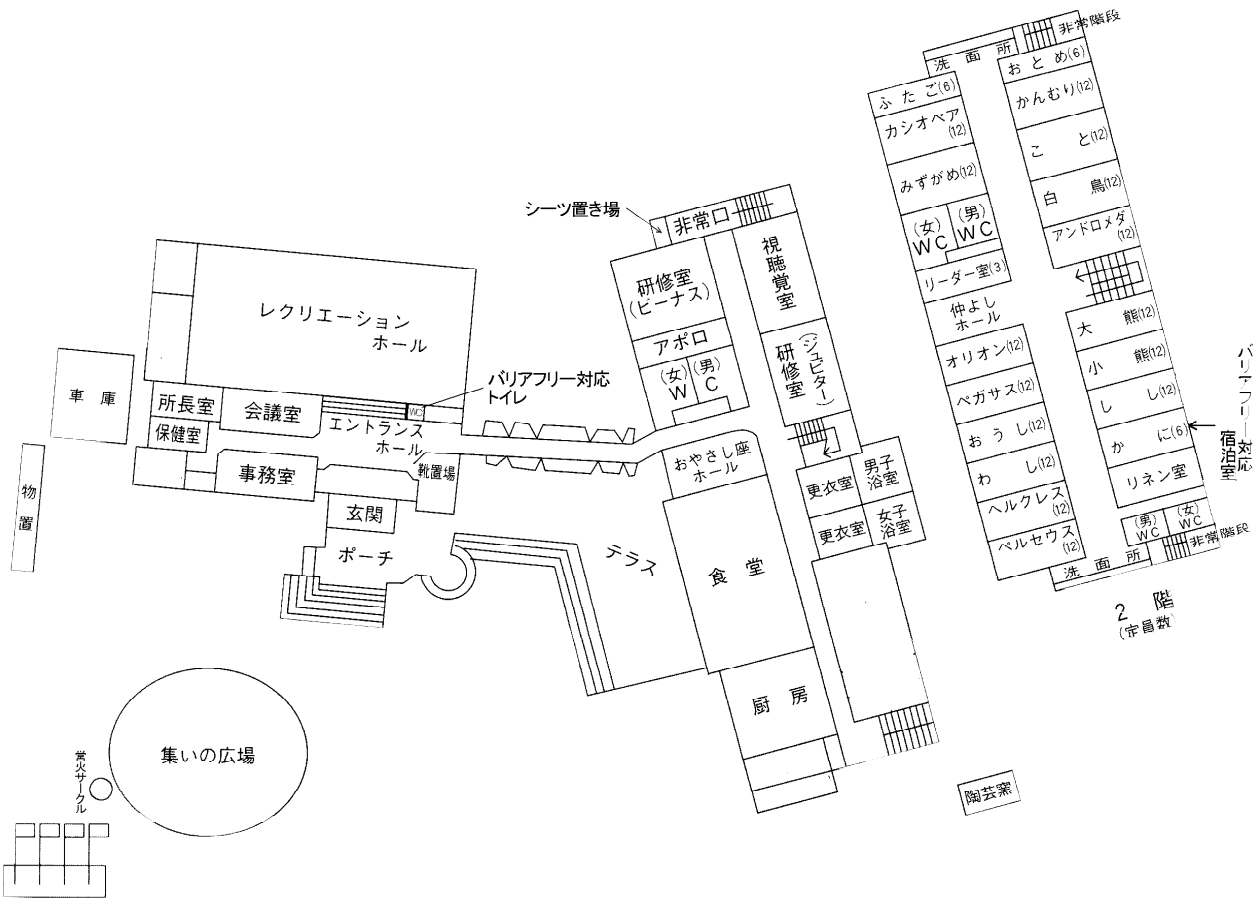


4 バリアフリー

- ① 体の不自由な方等の専用駐車スペースがあります。また、車椅子をお貸ししています。
- ② 施設各所に車いす用のスロープが設置されています。
- ③ 玄関ホールからレクリエーションホールへ昇降リフトで移動できます。
- ④ 1階から2階宿泊室へ階段昇降機で移動できます。
- ⑤ 1階にバリアフリーに対応したトイレがあります。
- ⑥ 2階にバリアフリーに対応した宿泊室「9号室＝かに座」（1室）があり、室内には洋式トイレが設置されています。
※昇降リフト、階段昇降機、車椅子をご利用の際は、スタッフにお知らせください。



施設平面図



団体でご準備ください①

◆野外活動を含めた活動全般に必要な◆

【個人ごとに】

- 内ズック ○着替え（長袖のシャツや長ズボン等の野外活動に適した服装は必須）
- 洗面と入浴用具 ※洗面所・浴室・手洗い場には石けんのみ備え付けてあります。
- マスク（複数枚） ○うがい用コップ ○ハンカチ、ティッシュ ○タオル
- 個人用ゴミ袋 ○軍手 ○帽子 ○雨具（カッパ） ○長靴 ○虫除けや常備薬 等
- ③多少の雨でも、野外炊飯等も含めて予定した野外活動が実施できるよう支援に努めます。荷物が増えることにはなりますが、長靴・雨具（カッパ）及び着替え等の持参をおすすめします。利用当日は晴天でも、野外活動コースはぬかるんでいることもあります。

【団体で】

- 利用の手引き「夢のアトリエ」 ○救急セット ○体温計 ○ゴミ袋 ○ハンドソープ
- 鳥獣被害予防対策として、電子ホイッスルや笛、クマよけの鈴等
- ふきん・ペーパータオル ○消毒用アルコール等 ○消毒作業用手袋（消毒関係の物品は、各団体の判断でご用意ください。）

【その他】

- 公衆電話は設置しておりません。緊急時には事務室の電話をご利用ください。
- 携帯電話は、ソフトバンクとauが所内と近接する野外活動エリアで通話可能です。また、ドコモは事務室及び玄関付近、宿泊棟階段2階付近のエリアのみで通話可能です。
- ③事前指導で持ち物の記名をお願いします。お忘れ物についての保管期間は1か月です。また、後日お忘れ物に気付かれた方で、直接の来所が難しい場合はご相談ください。

《野外炊飯》に必要な

たきつけ（新聞紙等）とマッチ・ライター

- マッチは自然の家で購入することもできます。

ふきん・ペーパータオル

- 台を拭いたり、水気をとったりします。
- 活動後は、ベガやスピカの掃除等にも使用します。

洗剤（環境配慮洗剤）

- 自然の家で購入することもできます。

ぼろ布や紙類（新聞紙等）

- 鍋などの汚れを拭き取るために使います。

手袋類（火傷防止のため必須）

- 軍手……個人で（滑り止め加工がないもの）
- 革手……団体で（飯ごう等を持つ時に使用）貸し出し用の革手も準備しています。

個人用の食器（使い捨て等）、マスク、手袋

- 必須ではありません。後片付けの時間短縮として、また感染防止対策として、必要と判断した場合はご持参ください。

《夜の活動》に必要な

- ▶ ナイトハイクで使用します。

ろうそく・マッチ・ライター

- 貸出の提灯（灯籠）を使う場合に必要です。ろうそくとマッチは自然の家で購入することもできます。

習字用半紙

- 貸出の提灯（灯籠）を使う場合に必要です。
- ③提灯の側面に貼る紙です。習字用半紙を半分に切ったものが4枚必要です。

- ▶ テント泊で使用します。

懐中電灯

- テント内の照明として使用します。

- ▶ キャンプファイヤーで使用します。

トーチ棒に使う古タオル等

- 古タオル等は綿素材をおすすめしています。（化学繊維は危険なため）
- トーチ棒と巻き付け用の針金は自然の家で購入することができます。

団体でご準備ください②

《カヌー活動》に必要 ③必ず濡れる活動です！

【個人ごとに】

水着とTシャツ等 **タオル**

○ライフジャケットと肌が擦れないように水着の上にTシャツ等を着用します。

着替え(状況に応じて)

○当日の天候により、濡れたままでは帰路が寒い場合があります。寒い時期や雨の日には、カッパやウインドブレーカーの着用をおすすめします。

履き物はズック(晴天時)か長靴(雨天時)

○バスを降りてカヌー場までの往復は、ズック等を履いての徒歩移動となります。(坂道のためサンダルは不可)

飲み物(暑い時期は必須)

○熱中症予防のためご持参ください。

眼鏡の固定バンド

○転覆時の紛失防止用です。

ビーチサンダルまたはマリンシューズ

○ビーチサンダルは乗艇前に脱いでもらいます。マリンシューズはそのまま乗艇できます。

【団体で】

○熱中症予防や鳥獣対策等のため、カヌー場への移動はバスの利用を推奨しております。バスの手配をお願いいたします。都合がつかない場合はご相談ください。

《手打ちうどん》に必要

【個人ごとに】

エプロン **三角巾(またはバンダナ等)** **マスク**

【団体で】

ふきん・**ペーパータオル**

○調理器具等の拭き取りに使用します。手洗い後の衛生管理としてご用意ください。

薄手のゴム手袋(全員分)

○調理時の衛生面と感染防止対策としてご用意ください。

個人用の食器・**手打ちうどんの具材、薬味等**

○使い捨ての丼や割箸等が必要です。手打ちうどんに具材、薬味等はつきませんので、必要に応じてご用意ください。

自然の家で借用できる物品

○野外活動コースのマップ

○調理に必要な用具等一式(鍋、包丁等)

【キャンプファイヤー関連】

○セレモニーで使う衣装

○キャンプファイヤーで使用する曲のCD

○ワイヤレスマイクとアンプ・スピーカー

○テント・シュラフ一式

○ハサミやのり、カラーペン

○CDラジカセ

○ラジオ体操のCD

○モニター・DVDプレーヤー

プロジェクター・移動スクリーン

○ドライヤー(5台)

○延長コード(電工ドラム)

※借用については事前にスタッフへお問合せください。(一次案に記載してもらいます)

※利用団体が重なった場合等、状況によってお貸しできない場合もあります。

※コピー・印刷関連のサービスは提供していません。

清掃・片付け

使用後の清掃・片付けについて

- ◆宿泊室の清掃
『宿泊室の使い方』(p8)をご覧ください。
- ◆活動で使用了場所(館内)
必ず清掃をお願いします。
- ◆活動で使用了場所(屋外)
必ず清掃をお願いします。
○野外炊飯場
キャンプセンター「ベガ」使用後は、排水口の生ゴミ等も含めてベガ内の清掃をお願いします。
○野外食事場「スピカ」
テーブルを拭く、丸太イスを整とんする等にご協力ください。屋外トイレのごみ拾い等の清掃もお願いします。
○かまど・営火場
確実に火が消えていることを確認し、燃えかすは所定の場所に捨てるようお願いします。



ごみの始末

ごみの始末について

- ◆野外炊飯時に、当所で購入された食材等から出たごみについては、「生ごみ用」と「燃やせるごみ用」の袋を最低各1枚ずつ提供します。
- ◆当所で購入されたもの以外のごみは、お持ち帰りをお願いします。
○持ち帰り用のごみ袋は、各団体でご用意ください。
- ◆ごみは当所の処理の仕方に合わせて分別しています。利用団体が後始末をする際の扱いは、標示に従ってそれぞれのごみ置き場に、お出してください。
○野外炊飯で使用した使い捨て食器類(紙皿等)については当所で処分します。



経費と支払い方法

経費(支払い)が発生するのは…

- ◆創作活動の材料費
- ◆食費(弁当や食材注文がある場合)
- ◆シーツ洗濯代(館内泊・テント泊とも)
※シュラフやベッドパッド等のクリーニング代が発生する場合があります。

お支払いは金融機関での振込みのみです。

- ④ただし、講師謝金は受講後その場で団体の担当者から直接講師へお渡しください。
- ◆ご利用最終日に、精算書を確認し請求書をお渡しします。請求書受領後、およそ2週間以内を目安に、「郵便振替」または「銀行振込」でお支払い下さい。
- ◆休日、出前講座等でご利用の際は、請求書を後日郵送でお届けします。
- ◆振込手数料はご負担いただきます。
- ◆個別の請求書の発行については可能な限りご相談に応じます。



バスの利用方法

バス(ほろっと号)利用について

- ◆運行可能な利用目的は、入所後の「史跡巡り」、「他の教育機関」等への移動になります。送迎には利用できません。
- ◆28席(補助席含む)で荷室はありません。
- ◆利用方法
①初めに電話等で、バス利用についてお問合せください。利用目的や日時について、確認させていただきます。
②お問合せ後、利用可能な場合は、バス利用申請書を提出していただき利用が確定します。
④直前のお問合せでは、対応できません。

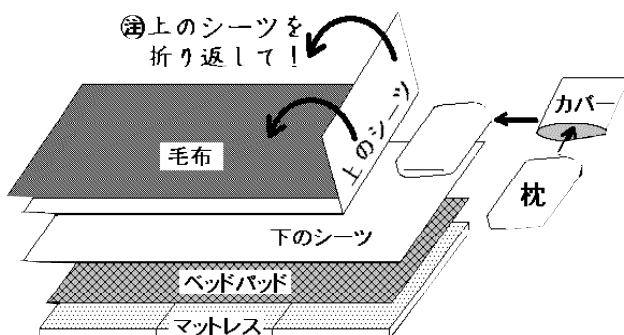
カヌー活動時の利用について

- ◆団体がバスの手配がつかない場合、自然の家をバスを利用することも可能です。打合せの際に、スタッフにご相談ください。なお、令和8年度からバス利用申請書の提出が必要になります。申請書は、当所ホームページよりダウンロードできます。

宿泊室の使い方

1 ベッドメイク

- ①割り当てられた宿泊室のベッドで、ベッドメイクをしてお休みください。2枚のシーツの間に入って寝ることになります。
- ②シーツ2枚と枕カバー1枚が1人分です。2階ホールに準備しています。
- ③割り当てられたベッド以外には入らないようご指導ください。他のベッドが乱雑にならないようご協力ください。



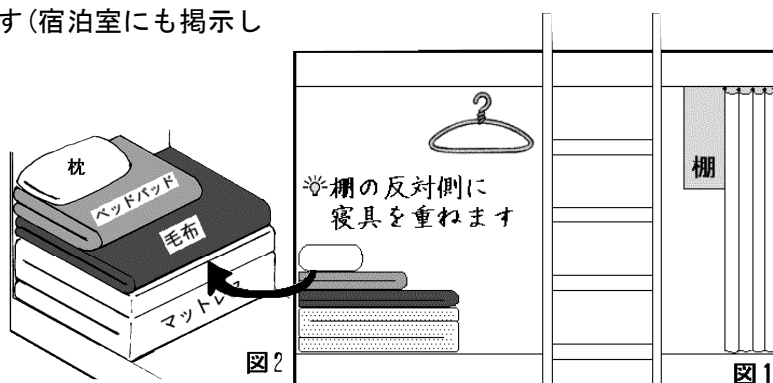
2 宿泊室では

- ①棚がありますが、大きい荷物は棚以外に置きます。
- ②棚が無い方に枕を置きます。
- ③ベッドごとに1つハンガーが備え付けてあります。
- ④カーテンで最低限のプライバシーに対応できます。
- ⑤ベッド内での飲食はご遠慮ください。

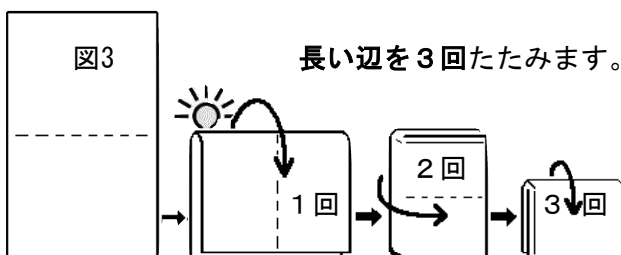


3 ベッドの片付けと部屋の掃除

- ①ごみを拾い、ほうき・ちりとりを使用して掃除します。
- ②図を参考に寝具をたたみ、重ねます(宿泊室にも掲示しています)。 図1~3
- ③使用済のシーツと枕カバーは各自で簡単にまとめ(たたむ必要はありません)シーツ置き場にある袋の中へ入れます。
- ④ごみは、持参したビニール袋等に入れて持ち帰ります。
- ⑤カーテンは棚のある方にまとめ、ベッドの外側にたらしめます。
- ⑥忘れ物がないかを確認します。



※毛布もベッドパッドも同じたたみ方です。



引率の方へのお願い

- ◆活動計画に、ベッドメイクの説明時間(15分程度)とスタッフによる部屋点検の時間(最終日の午前8時45分以降)を設定するようお願いします。
- ◆部屋からの退出の手順は以下の通りです。
 - ①寝具の整頓と部屋の掃除(廊下にご荷物を出してから掃除をします。)
 - ②引率者による点検・手直し
 - ③スタッフによる最終確認(直しが必要な場合があります。その場合は、児童生徒または引率者が行うこととなります。)
 - ④退出
- ◆退出後の再入室はご遠慮ください。(スタッフによる清掃作業等を行います。)

テント泊について

テント泊はソロテント（70張）を使用します。（テント1張につき、1～2名利用できます。）
また、ドーム型テント（5張）も利用できます。（テント1張につき、5～6名利用できます。）

- ◆テント泊の場合は、設営（2時間程度）と撤収（1時間程度）をしていただきます。
 - テント設営と撤収は、スタッフの説明を受けてから実施していただきます。なお、撤収は活動開始時刻の9：00以降に設定するようお願いいたします。
 - 雨が予想される場合は、実施の可否についてご相談させていただく場合があります。（館内テント泊などの代替活動があります。）
 - テントの設営場所については、スタッフにご相談ください。
 - 雨でテントが濡れた場合の撤収は、スタッフにご相談ください。
- ◆シュラフについて
 - 貸出用シュラフがあります。利用される場合は、当所のシュラフ用シーツをご使用ください。使用後のシュラフとシュラフ用シーツは、指導者の方が確認の上、所定の場所へご返却ください。
- ◆その他
 - テント内には、宿泊に必要な物品のみをナップザック等で持ち込むことをおすすめします。（懐中電灯、長袖の上着、洗面用具など）
 - 屋外トイレを使用する場合は、トイレの内部に虫等が入らないように必ず戸を閉めるようご指導ください。



食数の変更とキャンセル

- ◆食数は「活動計画書（一次案）A」に記入して、入所の5週間前までにお届けください。
 - ◆食数の変更とキャンセルについて
 - 【弁当】
 - 入所の前日（土・日・祝日を除いて）の9：00まで変更可能です。
 - オールキャンセルの場合、2日前（土・日・祝日を除いて）の16：00までは無料で対応いたします。
 - 【弁当以外】
 - 野外炊飯：変更・オールキャンセルとも入所の5週間前の17：00まで
 - 野外炊飯以外：変更・オールキャンセルとも入所の2週間前の17：00まで
- ※期限以降は、不参加者が出て「活動計画書（一次案）A」に記入されている食数分の料金全額をいただきます。また、オールキャンセルは全額をキャンセル料としていただきます。

食物アレルギーへの対応

- ◆アレルギーが多岐にわたっている場合や重篤な症状を起こす可能性のある方は、食事及び食材をご持参ください。
- ◆「活動計画書（正案）A」提出時に「食物アレルギー連絡票」もあわせてご提出ください。

食堂の利用について

1 ご利用の前に

- ① 食堂厨房で調理した食事の提供は行っていません。食堂は、弁当等を食べる食事場所としての利用となります。
※食堂以外の場所（テラス、森の講堂等）で食事を摂る場合はスタッフにご相談ください。
- ② 以下の時刻をめやすにご利用ください。
※朝 … 7:30～ 昼 … 12:00～ 夕 … 17:30～
- ③ **食事の前に手洗い**をお願いします。食堂入口右側に液体石けんと消毒用アルコールを用意していますのでご利用ください。
- ④ 食堂内の**厨房は立ち入り禁止**となります。衛生面等から厳守するようお願いいたします。

2 食事の前に

- ① スタッフから団体毎に利用する場所を指示しますので、引率者から各班毎（個人毎）に座席への誘導をお願いします。
- ② 「いただきます」「ごちそうさま」は、各団体の計画におまかせしています。
- ③ アレルギー連絡票の提出があった場合は、配膳する前にスタッフから、**アレルギー除去食（弁当等）について確認があります。**

3 食事の後に

- ① 団体に準備したふきん・ペーパータオルでテーブルを拭くようにお願いします。
- ② 自然の家から貸し出したお椀やおたまは、元の場所へ返却してください。（お椀に残った汁物は食缶に入れてください。）
- ③ 弁当の空容器等は、スタッフの指示に従い所定の場所へ置いてください。

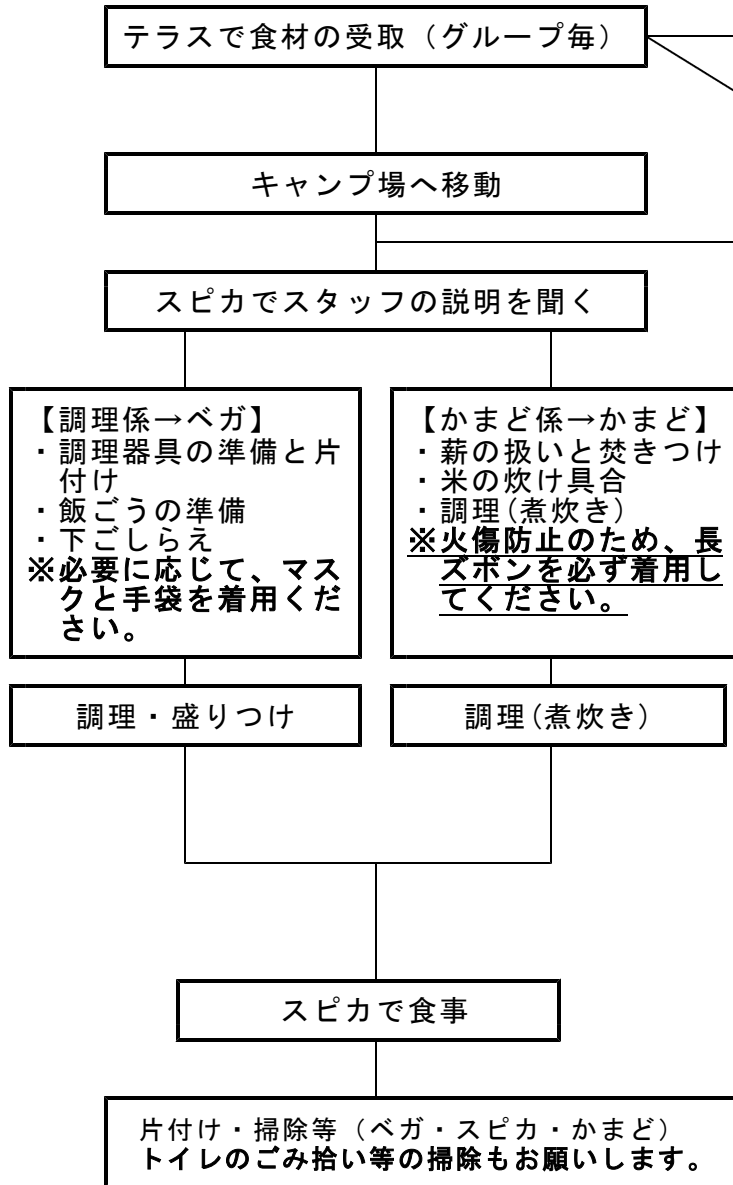
4 提供する食事について

提供する食事は以下の通りです。

内 容	詳 細
弁 当	・朝食、昼食、夕食で提供 ・朝食と夕食には汁物がつきます。
防災体験食 （要相談）	・朝食で提供（昼食、夕食は不可） ・防災体験と合わせてのご利用となります。詳しくはスタッフまでお問合せください。 ※防災体験食のみのご利用はできません。
野外炊飯 （カレー）	・昼食、夕食で提供 ・必要に応じて個人用の食器（使い捨て等）をご準備ください。
手打ち うどん	・昼食で提供（食堂を食事場所として利用可能です。） ・使い捨ての丼や割箸等をご持参ください。

野外炊飯について

【一般的な活動の流れ】



※目安の受取時間

昼／ 9:30 10:00 10:30

夕／ 15:00 15:30 16:00

【引率者】
テーブル・水道・かまどの
割り当てと誘導

※野外炊飯実施時の、**安全確保のため、引率者の方も説明をお聞きいただき安全に活動できるようにご指導ください。**



【引率者】
以下をご確認ください。
・調理器具の点検（汚れや水気がないか）
・ごみの処理
・かまどの後始末
・流しの掃除
・使用場所の掃除
・シャッター閉め
・トイレの点検、戸締まり
・各施設の消灯
・テラスへかごを返却

- ◆食器・調理器具について
 - キャンプセンター「ベガ」にある調理器具・食器等を使用することができます。水洗いしてからご使用ください。また、後片付けの時間短縮・感染防止対策として、個人用の食器・スプーンをご持参いただいても構いません。
 - 使用後は、次に使う人のために汚れを落とし、水気をしっかり拭き取って元の場所に返却してください。
（汚れを落とす → ふきんで拭く → ペーパータオルで仕上げ拭き → 指導者のチェック → 元の場所に返却）
- ◆食材の持込みについて
 - 持込み食材は、安全や衛生に十分ご注意ください。食堂前ロビーに冷蔵庫がありますので、ご利用ください。その他に冷蔵設備はありませんので、クーラーボックス等は各団体でご用意ください。
- ◆自然環境を壊さないように、洗剤は環境配慮洗剤を使用するようお願いします。
- ◆春や秋は日暮れが早いため、夕方に活動する際は懐中電灯等があると安心です。

施設の利用にかかる料金

1 施設使用料

区分	料金	備考
宿泊利用	820	2泊3日で利用する場合は、1,640円です。
日帰り利用	200	

- ※ 18歳以上の方が少年自然の家を使用する場合は、料金がかかります。
- ※ 学校等が教育課程内で利用する場合、引率教員の使用料は免除されます。
- ※ その他の減免制度については、お問い合わせください。

2 食事に関する経費

(1) 弁当

メニュー	料金	備考
朝食	702	<ul style="list-style-type: none"> ・配膳は各団体で行っていただきます。 ・朝食と夕食には味噌汁が付きます。(昼食にはつきません)
	幼児用 648	
昼食	810	
	幼児用 756	
夕食	918	
	幼児用 864	

(2) 野外炊飯

メニュー	料金	備考
カレーライス (昼食、夕食) 飯ごう炊飯	350	<ul style="list-style-type: none"> 米、カレールー、肉、人参、玉ネギ、ジャガイモ ※食材のみの提供。飲み物等は別途購入ください。 ※活動に必要な物品は、p5でご確認ください。

(3) その他

メニュー	料金	備考
手打ちうどん (昼食)	120	<ul style="list-style-type: none"> 中力粉、片栗粉、めんつゆ※具材はつきません ※ネギ等の具材は必要に応じてご持参ください。 ※中力粉で手打ちうどんを作って食べます。 ※活動に必要な物品は、p6でご確認ください。
防災体験食(朝食) ※防災体験と合わせてのご利用となります。詳しくはスタッフまでお問合せください。	180	<ul style="list-style-type: none"> パン (真空パック)、麦茶 (650mL) ※防災体験活動とセットでお申し込みください。
ペットボトル飲料 (500mL)	180	スポーツドリンク
ペットボトル飲料 (650mL)	180	緑茶
ペットボトル飲料 (650mL)	180	麦茶
バナナ (補食)	90	10本以上から注文を受け付けます。

- ※ 今後の物価変動によっては、料金を改定 (値上げ) する場合があります。
- ※ 食事メニューの数量変更には期限があります。(p9参照)
- ※ 手打ちうどん体験は、一人当たりの料金のほかに、麺を茹でるためのプロパンガスの料金、1回300円が必要です。

3 シーツクリーニング料金

項目	単価	備考
ベッド用シーツ	231	シーツ2枚、まくらカバー1枚
シュラフ用シーツ	182	封筒型シーツ1枚

※ 出血や嘔吐等により寝具を汚した場合は、実費クリーニング料を負担いただきます。

※ 今後の物価変動によっては、料金を改定（値上げ）する場合があります。

4 体験活動材料

活動名	材料名	単価	備考
ナイトハイク	ろうそく	30	提灯1つに対して1本
	マッチ	30	
キャンプファイヤー	井桁	4,500	6段組（トーチ用の灯油を含んだ料金です。） トーチの布は団体で用意してください。
	トーチ棒（針金付き）	100	
ボンファイヤー	薪（雑材）	600	
キャンドルサービス	中央燭台用ろうそく	750	
	個人用ろうそく	10	
創作活動	自然素材工作	200	
	竹細工	100	
	ラミネートしおり	100	
	エイ夨	200	
陶芸	粘土・釉薬	/	休止中
	焼成灯油		
野外炊飯	薪（雑材）	300	かまど1箇所あたり1束使用 500m l 環境配慮洗剤 2ロール入り バーベキューコンロ1台分（約5kg）
	洗剤	450	
	ペーパータオル	200	
	炭	850	
	カセットコンロ用ガス	200	
手打ちうどん	プロパンガス	300	うどん茹で上げ用、30人までに対応。 （30人を超える団体は、ご相談ください。）

5 外部講師謝礼

活動名		単価	備考
天体観察	講師1名につき	5,500	実施人数等により必要な講師数が変わります。

活動プログラム一覧

【活動計画を作成の際、ご活用ください】

「スタッフの関わり」

A:スタッフが説明し、活動終了まで対応するプログラム
B:スタッフが説明し、その後は団体のみで活動するプログラム ※必要な道具等の準備はさせていただきます。
C:任意で実施可能なプログラム ※必要な道具等については事前にご相談ください。
D:外部講師が対応するプログラム

☆「スタッフの関わり」について、ご要望等ありましたらご相談ください。また、複数の団体が利用する際は事前に打合せ等で活動を調整する必要がある場合があります。

☆(防)・・・防災教育に関連させて利用できる活動です。

※防災体験食を希望される場合は、防災関連の活動を実施していただきます。

●野山で

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
登山	保呂羽山(標高438m) 登山コース(約6km)	約2.5時間	A	昼食・休憩時間を除いた時間です。
ハイキング	ほろわんぱーく周辺 ・りすコース(1.5km) ・うぐいすコース(2.0km)	約30分 約45分	B	通過確認地点を設け、その場所に指導者を配置する必要があります。(配置場所や人数についてはスタッフにご確認ください。)
追跡ハイキング	ほろわんぱーく周辺(2.8km)	1.5時間	B	グループ数が多くなると、その分時間がかかります。計画を立てる際にご配慮ください。
マップリーディング	ほろわんぱーく周辺(3.5km)	2.0時間	B	

●キャンピング

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
テント泊(防) ※設営・撤収の体験のみも可能です。	キャンプ場他 ・設営 ・撤収	2.0時間 1.0時間	B	一人用テント(1人～2人、70張)とドーム型テント(5～6人用、5張)が使用できます。

●つくって食べる

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
野外炊飯	キャンプ場	3.0時間～	A	p5～7、p11～13をご参照ください。
手打ちうどん	研修室他	4.0時間	A	p6、p12～13をご参照ください。

●ふしぎ探検

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
化石観察・採取	旧スキー場手前(徒歩15分)	1.5時間～	B	各自、持ち帰り用の袋をご持参ください。
バードウォッチング	ほろわんぱーく周辺	任意	C	図鑑等を貸し出すことができます。
植物観察	ほろわんぱーく周辺	任意	C	
昆虫観察	ほろわんぱーく周辺	任意	C	
火おこし(防)	テラス 他	1.5時間～	A	

●星空の下で

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
キャンプファイヤー	キャンプ場営火場 集いの広場営火場	1.5時間～	B	p6「自然の家で借用できる物品(キャンプファイヤー関連)」をご参照ください。
ボンファイヤー	キャンプ場営火場 集いの広場営火場	1.5時間～	B	
キャンドルサービス	レクリエーションホール 研修室	1.5時間～	B	
ナイトハイク	りすコース	30分～	B	p5「夜の活動に必要」をご参照下さい。
	うぐいすコース※休止中	45分～		
天体観察	ほろわんぱーく周辺	1.0時間～	D	p5「夜の活動に必要」、p13「講師謝金」欄をご参照ください。

●森の芸術家(創作活動) ※諸経費等については、p17をご参照ください。

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
自然素材工作		1.0時間～	A	幼児～ ※どなたでも楽しむことができます。 ※団体で持ち帰り用の段ボール箱等をご準備ください。
しおり(ラミネート)	レクリエーションホール他	1.0時間～		
エイ風づくり		1.0時間		
陶芸・成形・色つけ	※休止中			
竹細工 ハシ	レクリエーションホール他	1.0時間	A	※竹細工は堅い竹を小刀で削る、難度の高い活動です。(小学校高学年～) ※団体で持ち帰り用の段ボール箱等をご準備ください。
〃 竹笛		1.5時間～		
〃 竹とんぼ		2.0時間～		

●スポーツ・レクリエーション

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
カヌー	六沢堤	3.0時間	A	p6「カヌー活動に必要な」欄をご参照ください。
グラウンドゴルフ	集いの広場他	1.0時間～	B	用具や活動場所については、スタッフにご相談ください。
バドミントン	レクリエーションホール他	1.0時間～	C	
スマイルボーリング		1.0時間～	B	
モルック		1.0時間～	A	
フリースポールポッチャ		1.0時間～	A	

●仲間づくりのために

「あきたアドベンチャープログラム(AAP)」は、提出していただく計画書に基づいてアイスブレイク(緊張を解く)、コミュニケーション、ふりかえり等の活動を行い、集団の信頼関係を深め、よりよい人間関係作りを目指すものです。十分な時間が確保できない場合等は、体を使ったゲームや簡単なアクティビティーを楽しみながら、仲間との絆を深めることを目指す「仲間づくりゲーム」のご利用をおすすめしています。

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
仲間づくりゲーム ※計画書の提出が必要です	ほろわんぱーく周辺 レクリエーションホール 他	～1時間	A	体を使ったゲームや簡単なアクティビティーを楽しみながら、仲間との絆を深めていくプログラムです。
あきたアドベンチャー プログラム 略称:AAP ※計画書の提出が必要です	ほろわんぱーく周辺 レクリエーションホール 他	1.5時間～	A	仲間と協力してアクティビティーに取り組む体験を通して集団の信頼関係を深め、よりよい人間関係づくりを目指すプログラムです。

●自然の家を拠点に

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
ほろわ歴史探訪 ・史跡めぐり	大森町八沢木、前田地区一帯	3.0時間～	C	バス利用についてはご相談ください。 ※ご利用の際は申請書の提出をお願いします。(ホームページからダウンロード)
教育関連施設との連携 ・南部シルバーエリア ・県立近代美術館 ・県立農業科学館 ・県立埋蔵文化財センター		任意	C	

●出前講座で(通年)

※概ねご利用の1ヶ月前までに電話でお問合せください。詳しくはホームページをご覧ください。

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
あきたアドベンチャープログラム 仲間づくりゲーム 防災プログラム支援(防) 陶芸※休止中 手打ちうどん 森の芸術家(創作活動) 利用の事前・事後サポート	各学校・地域施設等	要相談	A	利用者の少ない時期に、自然の家スタッフが 出向いて活動のお手伝いをします。 ※防災プログラム支援については、ご要望に 応じたプログラムの立案も可能です。 ※あきたアドベンチャープログラムをご利用 の際はAAP計画書を提出してください。 (ホームページからダウンロードできません)

●出前講座で(冬季のみ)

活動名	活動場所	時間	スタッフの関わり	備考
かんじきハイキング エアボード・スノーチューブ	各学校・地域施設等	要相談	B	手続きは、通年の出前講座と同様です。

秋田県立保呂羽山少年自然の家利用申込書

令和 年 月 日

次のとおり秋田県立保呂羽山少年自然の家の利用を申し込みます。

団体名

代表者

職・氏名

(利用学年等

)

1	学習や活動のねらい																	
2	予定している活動や学習 (レ印で示してください)	<input type="checkbox"/> 登山 <input type="checkbox"/> ハイキング <input type="checkbox"/> 追跡ハイキング <input type="checkbox"/> マップリードイング <input type="checkbox"/> テント泊 <input type="checkbox"/> 野外炊飯 <input type="checkbox"/> 手打ちうどん <input type="checkbox"/> 火おこし <input type="checkbox"/> カヌー <input type="checkbox"/> 化石観察・採取 <input type="checkbox"/> ナイトハイク <input type="checkbox"/> キャンプファイヤー <input type="checkbox"/> あきたアドベンチャープログラム <input type="checkbox"/> グラウンドゴルフ <input type="checkbox"/> その他 ()																
3	連絡担当者	※活動全体を企画し、実施を担当している方																
4	連絡先	〒 住所 ----- TEL FAX ----- メール																
5	到着・出発の時刻	到着 令和8年 月 日 () 時 分 頃 出発 令和8年 月 日 () 時 分 頃																
6	利用人数 ※児童・生徒には幼児も含みます。引率者・保護者は利用する大人の人数を記入してください。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>男</th> <th>女</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童・生徒</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>引率者・保護者</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>		男	女	合計	児童・生徒	人	人	人	引率者・保護者	人	人	人	合計	人	人	人
	男	女	合計															
児童・生徒	人	人	人															
引率者・保護者	人	人	人															
合計	人	人	人															
7	同意事項	<input type="checkbox"/> 裏面【同意事項】に同意します。 チェックがない場合は利用を許可できません。 利用団体が学校または園の場合は、記入不要です。																

(裏面)

同意事項

- 1 次の活動を目的とした利用は出来ません。
 - ①特定の政党を支持、又はそれに反対するための政治教育その他政治的活動
 - ②特定の宗教を支持、又はそれに反対するための宗教教育その他宗教的活動
(団体が所内及び所を利用しながら他の利用者や地域で勧誘活動をしたり、自らの団体の活動をアピールする活動等)
 - ③専ら営利を目的とした活動のための利用
(団体が所内や所を利用しながら物品等の販売や説明会を行う活動等)
- 2 活動内容の確認のため職員が巡回することを承諾します。
- 3 許可を受けた後に①～③の活動と認められた場合、許可を取り消されても意義はありません。また、許可を取り消された場合の使用料の返還は求めません。

必ずご提出いただく書類（ご利用の3日前までに）
使用料減免対象の場合は「使用料減免申請書」もあわせてご提出ください。

秋田県立少年自然の家利用申請書

（あて先）

秋田県立保呂羽山少年自然の家所長

次のとおり秋田県立少年自然の家を利用したいので申請します。

令和 年 月 日

団 体 名	
代 表 者	
電 話 番 号	
利用年月日	令和 年 月 日（ ）～令和 年 月 日（ ）
利 用 人 数	人（うち18歳以上[高校生又は準ずる者を除く] 人）

※ 申請の利用人数に基づいて、18歳以上（高校生又は準ずる者を除く）の方から使用料を徴収します。施設使用料の減免を希望する場合は、減免申請書を添付してください。

秋田県立少年自然の家利用許可書

秋田県立少年自然の家の利用について、「秋田県立少年自然の家条例」第4条の規程に基づき、次のとおり許可します。

団 体 名	
利用年月日	令和 年 月 日（ ）～令和 年 月 日（ ）
利 用 人 数	人（うち18歳以上[高校生又は準ずる者を除く] 人）

令和 年 月 日

秋田県立保呂羽山少年自然の家所長 印

秋田県立少年自然の家使用料減免申請書

(あて先)

秋田県立保呂羽山少年自然の家所長

次のとおり使用料の全部(一部)を免除されるよう申請します。

令和 年 月 日

団体名	
代表者	職名 氏名
使用年月日	() ~ ()
理由 (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> 学校等が、教育課程又は保育計画に基づく活動で使用するため <input type="checkbox"/> 県又は県教育委員会等が主催する研修講座で使用するため <input type="checkbox"/> その他、特別な理由があるため ()
	<input type="checkbox"/> 学校等が教育課程外又は保育計画外の活動で使用するため <input type="checkbox"/> 社会教育関係団体等(主な構成員が子どもである団体等)の活動で使用するため <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳を所持しているため(スマートフォンのアプリ等での提示・確認も可)

※申請の際、「秋田県立少年自然の家利用許可書」を添付してください。

秋田県立少年自然の家使用料減免承認書

秋田県立少年自然の家の使用料減免について、「秋田県立少年自然の家条例」第7条の規定に基づき、次のとおり許可します。

団体名	
使用年月日	令和 年 月 日 () ~ 令和 年 月 日 ()
対象人数	使用料徴収対象 _____ 人 うち(全額・半額)免除 _____ 人

令和 年 月 日

秋田県立保呂羽山少年自然の家所長 印

所長	総務TL	指導TL	担当

秋田県立保呂羽山少年自然の家バス利用申請書

(あて先)

秋田県立保呂羽山少年自然の家所長

次のとおり保呂羽山少年自然の家のバスを利用したいので申請します。

令和 8 年 月 日

団体名				乗車人数		名		
代表者			乗車責任者					
連絡先電話番号								
運行日時	令和 8 年 月 日 ()		① 出発	時	分	～ 到着	時	分
自然の家の発着時間を記入してください。			② 出発	時	分	～ 到着	時	分
使用目的	<input type="checkbox"/> カヌー活動	運行経路	保呂羽山少年自然の家⇄カヌー場の往復					
<input type="checkbox"/> のどちらかに○印をつけてください	<input type="checkbox"/> カヌー活動以外		保呂羽山少年自然の家⇄					

※行き先をご記入ください

秋田県立保呂羽山少年自然の家バス利用許可書

団体名				乗車人数		名		
代表者			乗車責任者					
運行日時	令和 8 年 月 日 ()		① 出発	時	分	～ 到着	時	分
自然の家の発着時間を記入してください。			② 出発	時	分	～ 到着	時	分
使用目的	<input type="checkbox"/> カヌー活動	運行経路	保呂羽山少年自然の家⇄カヌー場の往復					
<input type="checkbox"/> のどちらかに○印をつけてください	<input type="checkbox"/> カヌー活動以外		保呂羽山少年自然の家⇄					

令和 8 年 月 日

秋田県立保呂羽山少年自然の家所長 印